

第4学年 英語活動案

1. 題材 動物公園を案内しよう!

2. 本活動設定の理由

○こんな児童だから

本学級の児童は、英語活動に取り組んで3年目を迎える。ALTとの活動を通して、“Hello”との声かけから始まる一連の挨拶はスムーズにできる。本学年では、さらに積極的に相手と関わるべく、身近な事柄について質問したり、答えたりする言い回しに親しんでいる。しかしながら、言い間違いなどの失敗を臆することなく、積極的に発言しようとする態度が十分に身に付いているとは言い難い。

○こんなトピックで

見知らぬ人と言葉を交わす場面の一つに「道を尋ねる(道を教える)」というものがある。本トピックでは動物公園において、目的の動物を探している場面を設定し、動物の言い方に親しみながら、道を尋ねたり道を教えたりするときの言い回しを知る。このことは、実際の生活の中で生かすことができ、児童は、意欲的に学習に取り組むものと考えられる。

○こんな「聞く活動」の工夫で

児童が、英語を使って自ら進んで話そうとする意欲をもつために、3つのステップを設定し、その中で下記のような活動の工夫を行っていく。

まず、**ステップ1の「聞いて知る活動」**として、本トピックに対する興味・関心を高めるために、これまでに出会った言語材料である「動物」を取り上げ、動物公園の地図を提示しながらモデルスキットを聞かせることにより、本トピックに期待感を持つことができるようにする。

次に、**ステップ2の「聞いて繰り返す活動」**として、フラッシュカードで確かめながら、ALTによる発音の仕方を真似ていく。また、リズムにのってのチャンツや歌「Left and right」を通して、しっかりと身につけさせるようにする。さらには、コース別の活動により、児童が自信のないところの見直しや練習の時間を確保する。

そして、「道路選びゲーム」を通して、楽しみながら繰り返して口ずさむことにより、定着を図るようにする。

最後に、**ステップ3の「聞いて使う活動」**として、「アニマル迷路ゲーム」を取り入れる。これまでに親しんだ言い方を実際に使いながら活動を進めていく。児童が行きたい場所を自分で決めながら道を尋ねたり、それに答えたりする活動を通して、自分から伝えようとし、うまく伝わった喜びを味わえるようにする。

3. 目標と1トピックの構成(計3時間)

時	目 標	1 ト ピ ッ ク の 構 成		
1	○道の尋ね方や答え方に興味をもつ。 ○ターンゲームに意欲的に取り組む。	〈ステップ1〉 動物公園の地図 モデルスキット	〈ステップ2〉 チャンツ コース別活動	〈ステップ3〉 ターンゲーム 歌
2	○道の尋ね方や答え方に慣れ親しもうとする。 ○道路選びゲームに意欲的に取り組んでいる。	〈ステップ1〉 動物・方向カードの提示 歌「Left and right」	〈ステップ2〉 チャンツ コース別活動	〈ステップ3〉 道路選びゲーム
3 本 時	○道の尋ね方や答え方を使おうとしている。 ○アニマル迷路ゲームに意欲的に取り組んでいる。	〈ステップ1〉 動物・方向カードの提示 歌	〈ステップ2〉 チャンツ コース別活動	〈ステップ3〉 アニマル迷路ゲーム

4. 本時 平成17年10月20日(木) 3校時 D小学校4年 体育館において

5. 本時授業仮説

児童は前時までには道の尋ね方や答え方を知り、ゲームを通してその言い方に慣れてきている。そこで、本時の3つのステップに、歌やコース別活動、アニマル迷路ゲームを組み込めば、児童は自分から進んで、道を尋ねたり答えたりすることができるようになるだろう。

6. 本時(3/3)の目標

- 道の尋ね方や答え方を進んで使おうとしている。
- アニマル迷路ゲームに意欲的に取り組む。

7. 準備

教師：動物絵カード、方向カード、音楽CD、模擬動物公園、ビンゴカード

8. 本時活動の展開

Procedure	活動と内容	主な発言(●HRT○ALT)	支援と★評価
Greeting (5min.)	1. はじめの挨拶をする。 Hello R sensei. 2. 天候などを答える。 It's sunny.	●Let's say "Hello". ○●Hello, everyone. ○●How are you? ○How is the weather?	・元気よくあいさつをしたり、慣れ親しんだ会話をしたりすることで英語活動への意欲を高める。
Review (3min.) STEP1	3. 歌を歌う。 (Left and right)	●Let's review. ●Let's sing a song. ○Do you remember?	・前時までには親しんだ歌を通して、言い方を復習できるようにする。
Activity (5min.)	4. ALT と HRT の会話を聞く。 5. 本時のめあてをつかむ。 道のたずね方や答え方の言い方になれよう。	●Please listen carefully. ALT: Excuse me. Where is the lion? HRT: OK. Turn right.(Turn left) ALT: Thank you. HRT: You're welcome. ○Today's aim, please. ●Today's aim is this.	・ゆっくりと会話文を聞かせ、聞き取り易くする。児童の様子を観察し、繰り返すようにする。 ・方向を示すカードを準備し、提示するようにする。
STEP 2 (8min.)	6. 練習する。 キーセンテンスを練習する。 コース別活動	●Let's practice. ○Repeat after me.	★ALT の発音や抑揚を聞き、真似ようとしている。 ・コース別活動を仕組むことにより、自信をもって話せるようにする。
STEP3 (20min.)	7. アニマル迷路ゲームをする。 Where is the lion? Turn right. Turn left. Go straight.	●Let's play game. ○Are you ready? ●Let's start!	模擬動物公園の道や動物カードを準備し、活動を楽しめるようにしておく。 ★積極的にゲームに参加し、新しい言い方を身に付けようとしている。
Closing (4min.)	8. 活動を振りかえり、Reflection Card を書く。 9. 次時の活動を知る。 10. 終わりの挨拶をする。 See you, R sensei.	○Did you enjoy today's lesson? ● Please write your Reflection card. ●That's all for today. ○See you next time.	・活動を振りかえさせ、次時の活動への意欲を持たせる。